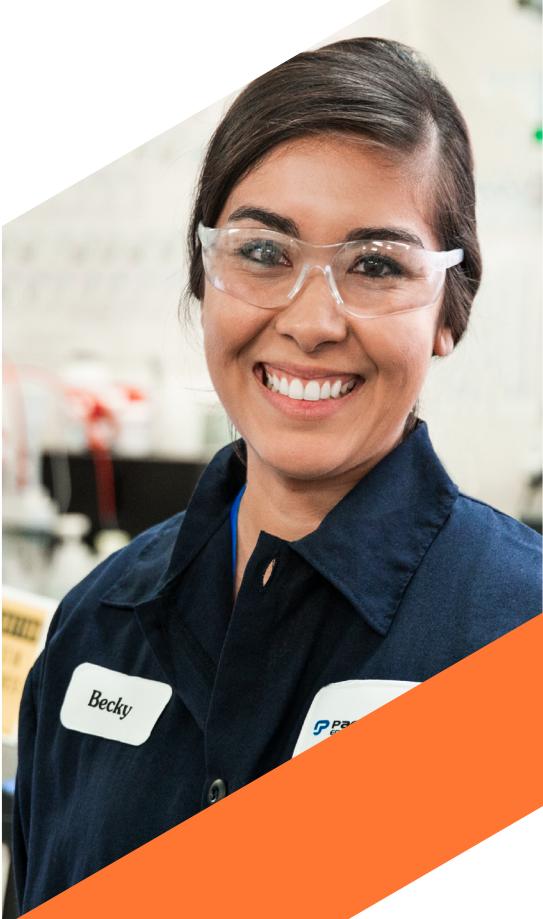


Ralliant行動規範 共通のコミットメント



社長兼CEOからの メッセージ

チームの皆さんへ

Ralliant は、ミッションクリティカルな産業向けの精密エンジニアリングという当社の中核的な強みを生かしつつ、電動化とデジタル化の世界的な推進を主導しています。



未来を形づくるにあたり、当社は誠実さ、透明性、尊重という強固な基盤を築いています。当社の行動規範(以下「行動規範」)は、私たちが正しいことを正しい方法で行うための指針です。「行動規範」は、当社の指導原則に基づき、Ralliant の成功を推進する基準をどのように維持するかを定めたものです。

私は、私たちの仕事を当社の指導原則および行動規範に日々一致させることができ、当社の企業文化を強化し、成功の原動力になると信じています。この「行動規範」に交渉の余地はありません。すなわち、以下を意味します：

- **誠実さとコンプライアンスを 未来を築く礎とする。**
- **すべてのビジネス取引において、正直さと公平さを徹底する。**
- **同僚、顧客、地域社会、株主との信頼関係を堅持する。**

「行動規範」をロードマップとして捉えましょう。あなたは運転席に座っているのです。それは意思決定を導き、私たちを正しい方向に導いてくれます。こうした基準を遵守することにより、私たちは結果を出し、信頼を獲得する企業を築いています。

状況が不明確な場合は、上司、人事部、コンプライアンス部、または行動規範に記載されているその他のリソースに相談してください。私たちの成功には、オープンなコミュニケーションと信頼の文化が不可欠です。

私たちは誠実さを第一に掲げています。

Tami

Tami Newcombe (タミ・ニューカム)

社長兼最高経営責任者

社長兼CEOからのメッセージ	2	当社の政府関連事業	
当社について	4	政府渉外	48
私たちのコミットメント		ロビー活動	50
誠実に行動	5	立ち入り検査、検査、監査	51
行動規範の使い方	6		
当社の人々と文化		当社のコミュニティ	
互いを尊重	8	政治・慈善活動	52
インクルージョンとビロンギング (帰属意識)	10	環境保護とサステナビリティ	54
マネージャーの責務	11	人権	56
安全とセキュリティ	12	共通のコミットメント	58
ホットライン	14	インデックス	59
当社の顧客とビジネスパートナー			
公正な競争	16		
贈収賄と腐敗の防止	18		
贈答品・接待・旅費	21		
広告とマーケティング	24		
ビジネスパートナーとの協力	25		
輸出入及び貿易のコンプライアンス	27		
当社			
製品の質	28		
会社の資産	30		
機密情報と知的財産	32		
プライバシーとデータ保護	34		
サイバーセキュリティ	37		
利益相反	39		
財務・ビジネス記録	42		
インサイダー取引	44		
対外コミュニケーション—メディアとソーシャルメディア	46		





当社について

当社は世界中で事業を展開する業界大手の事業会社グループで、全社員が一丸となって**共通の目標**に向かい、様々な業界をサポートしています。当社の**指導原則**は、私たちの継続的な改善文化とビジネスの成功に不可欠な重要な要素です。

私たちは Ralliant です

当社の目的

当社の精密技術は、日々の課題を
突破する自信を生み出します。

私たちは共に：

チーム一丸と
なって勝利する

問題を解決
する

実践を通じ
て学ぶ

成長の可能性
を解き放つ

私たちの
未来を築く

社員、顧客、株主のために

 RALLIANT

「**Impact Makers** (影響を与える行動を取る)」は、Ralliantから従業員への約束です。Ralliantには、好奇心旺盛で、オーナーシップを持ち、共に何かを成し遂げようとする気概を持ったチームプレーヤーが集まっています。当社は、情熱と意欲に満ちた人々にツールと機会を提供し、毎日影響を与える力を与えます。

誠実に行動

当社の行動規範は私たちの行いすべての土台です。当社の「指導原則」は、私たちのアイデンティティの核心であり、行動の指針となっています。行動規範は全世界のすべてのRalliant従業員に適用されます。それを読み、それに従って遵守を徹底するのはそれぞれの責任です。「行動規範」を遵守し、「指導原則」に沿って一貫性を持って行動することを約束することが、信頼を築き、尊敬を獲得し、当社の成功へつながります。一人ひとりの正しい行動が当社の成功を導くのです。

「Ralliant」には…

Ralliantと、直接子会社か間接子会社かを問わず、世界全体の当社の各事業会社が含まれます。

当社はまた、代理人、代表者、契約業者、コンサルタント、サプライヤー、ビジネスパートナー、その他当社業務を支援する者に対し、当社行動規範で定めるのと同じ高い水準で行動することを期待します。

この行動規範に対する違反は、解雇を含む懲戒措置の対象となる場合があります。また、関与していた者だけでなく、Ralliantも、民事または刑事罰の対象となる可能性があります。



どう行動すべきでしょうか？

現地法規制が当社の行動規範の一部と矛盾すると思われる場合、どうしたらよいでしょうか。

当社は世界中で事業を展開しており、多くの様々な法規制が適用されます。当社の行動規範は、当社が事業を行う国の法規制を補完するもので、抵触するようになされたわけではありません。現地法規制と矛盾すると思われる場合は、原則としてより厳しい方の要件に従ってください。ただし、何が正しい行動か疑問がある場合は、行動に移す前に法務部またはコンプライアンス部に相談してください。



行動規範の使い方

当社の行動規範は、日常的に仕事をする上で倫理問題に直面した場合にどう対処するかについて、ハイレベルの情報を提供するために作られました。本書は用語の定義や担当者および方針へのリンク、そして現実的なシナリオも含め、正しい行動をとるために必要な情報を提供するものです。

通常、「行動規範」に従い、「指導原則」に忠実であれば、何が適切な行動かは明らかになるでしょう。しかし、適切な道が明確でない状況も発生する可能性があります。そのような状況に直面したら、自分の良識に従って、必要であればマネージャーや上司に相談してください。あるいはホットラインに連絡してください。

行動規範の実践

- 私の行動は当社の「指導原則」に沿っているだろうか？
- それは当社の行動規範に準拠しているか？
- 自分の行動は誠実さを示すものだろうか？
- これはRalliantとその従業員、お客様、ビジネスパートナー、株主、およびその他重要なステークホルダーのための正しい行動だろうか？
- 自分が尊敬する人に自分の行動を堂々と説明できるだろうか？
- 自分の行動が公になったとしても、堂々としていられるだろうか？

上記6つの質問に対する答えがすべて「**イエス**」ならば、おそらく行動してもよいでしょう。しかし、「**ノー**」または「**わからない**」という回答が1つでもある場合は、行動する前に指示を仰ぐべきです。いかなる状況においても、助けを求めるることは常に適切な行動であることを忘れないでください。

行動規範の使い方

当社の行動規範は、本書内を簡単に移動できるよう、インターラクティブな文書となっています。

各ページの上部にあるツールバーを使うと、以下を行うことができます。



目次に戻り、当社の行動規範のどのセクションにもワンクリックで移動できます。



直接ホットラインにリンクして、相談や質問を送信できます。



最後に表示していたページに戻ります。



前後のページに移動します。



特定の情報を探しですか？インデックスページに移動するか、Ctrl+Fをクリックして、Adobe Acrobatの検索ツールを使い、ウィンドウに検索したい用語を入力します。

グリーンの下線付き文字はクリック可能で、リソースにジャンプするか、あるいはそのトピックに関する詳細情報を表示します。

注意：社内文書や研修資料、方針では次第に「行動規範」という言葉を参照するように変更される予定ですが、これら文書が更新される間、「行動規範」と「行動基準」はほぼ同じ意味で使用されますのでご注意ください。



互いを尊重

私たちのコミットメント。当社は、すべての従業員は**敬意と尊厳**をもって対処されるべきであると考えます。

日常の行動。最高のチームワークを実現するため、当社は、ハラスメントやいじめ、虐待のない、最高の仕事をできる職場を促進します。

私たちのコミットメントを実行。ハラスメントには様々な形態があるので注意してください。例えば：

- 身体的なハラスメント、口頭または書面の言葉によるハラスメント
- 職場だけでなく、仕事関係の行事や場面で発生するハラスメント
- 従業員だけでなく、顧客やビジネスパートナーによる、あるいは彼らに向けたハラスメント
- 同性や異性に向けた性的な性質のハラスメント
- ハラスメント行為には例えば、以下があります：
 - » 相手に不快な思いをさせる、あるいは侮辱的な言葉や冗談、画像
 - » 歓迎されない抱擁、相手に触る、言い寄る
 - » 人種差別的発言や誹謗中傷
 - » 言葉または暴力による脅し

どのような形態であれ、ハラスメントはRalliantでは禁じられます。自分がハラスメントを受けた場合、または他の人がハラスメントを受けていると疑われる場合は、ホットラインに連絡してください。懸念を共有することで報復措置を受けることはありません。



「ハラスメント」とは？

威圧的、敵対的、不快な職場環境を生み出す、他人に向けた歓迎されない行為。

互いを尊重



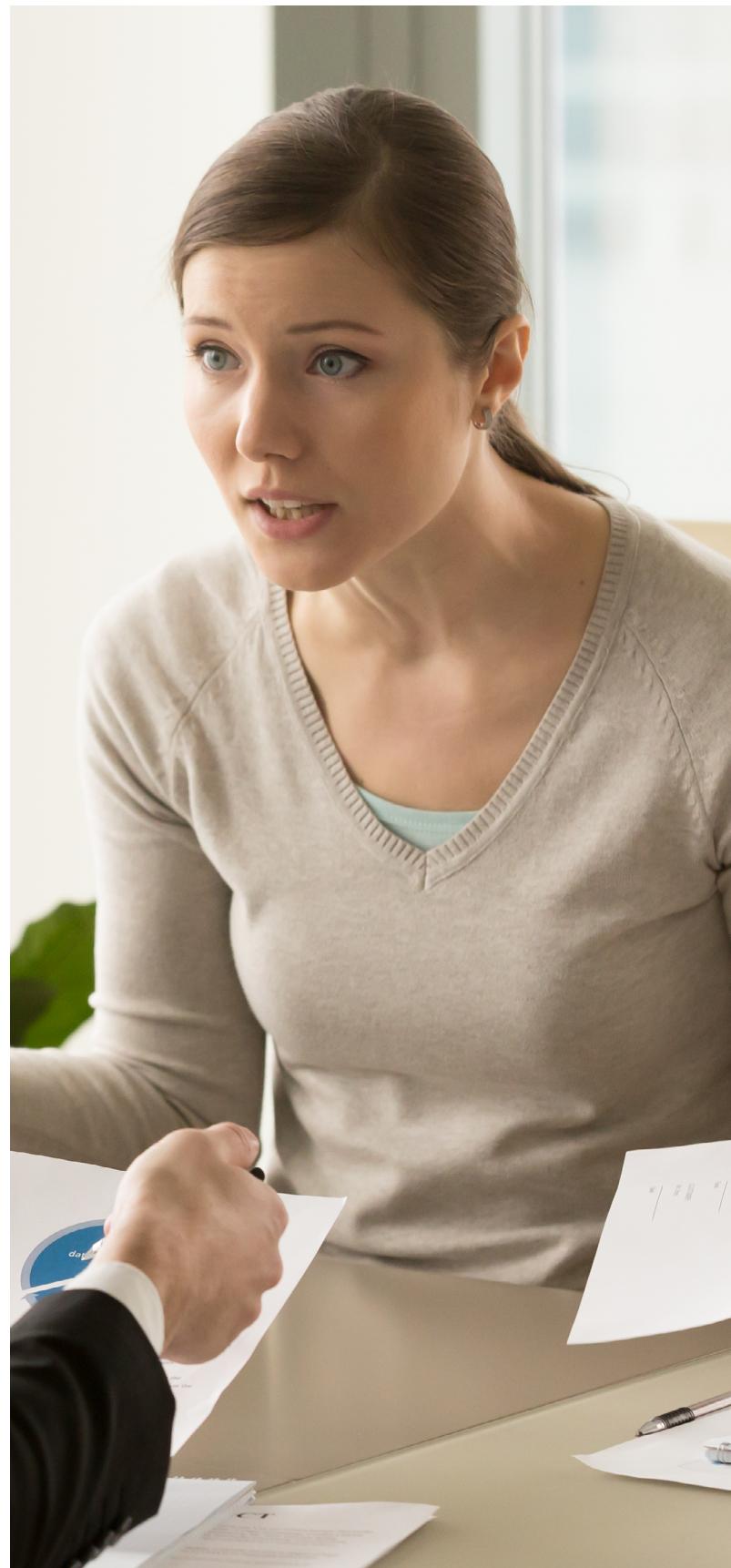
どう行動すべきでしょうか？

あなたは女性の同僚から、マネージャーが彼女の容姿について意味ありげなコメントをして、何度も断ってもデートに誘ってくるので困っていると相談されました。その同僚が不快な思いをしているのは明らかですが、彼女は報告はしたくないと言っています。あなたは彼女の意思を尊重すべきでしょうか？

その同僚には、ホットラインのリソースのいずれかを通して問題を報告するように勧めてください。匿名を希望するのあれば名乗る必要はありません。

互いを尊重し合う安全な職場を提供するという私たちのコミットメントを守るために、適切なリソースが問題点を認識することが重要です。

その同僚が報告しない場合は、あなたが報告する必要があります。当社は報復措置を一切容認しないため、あなたもあなたの同僚も安心してください。



インクルージョンとビロンギング(帰属意識)

私たちのコミットメント。私たちは、ありのままの姿で本音で語り、互いに助け合っていると感じられるような、誰もが帰属意識をもてるコミュニティを築いています。そうすることで、社員同士だけでなく、お客様のためにも、そして世界のためにもより多くを達成できるのです。

日常の行動。私たち全員に、帰属意識とインクルージョンを育むコミュニティを建設するための役割があります。それには、意識的に多様なチームを作ること、積極的に違う意見を求めることが、異なる視点や事業のやり方をオープンに受け入れることなどがあります。

当社のイノベーションと成功のため、多様な才能を開花させる。当社の職場、そして当社の製品とサービスは、私たちの多様な経験、経験、知識から恩恵を受けます。従業員、ビジネスパートナー、お客様の様々な視点や文化を尊重したチームワークが最高の結果につながります。

公正さを重視。全員に対して公正に、敬意と尊厳をもって接します。仕事に必要な要件と個人の資格に基づいて、人種、肌の色、出身国、宗教、性別、年齢、婚姻状況、障害、退役軍人かどうか、性的指向、ジェンダーアイデンティティ、ジェンダーエクスプレッション、その他、法で保護されるいかなる特徴も考慮せずに決定を下します。



どう行動すべきでしょうか？

頻繁にチームメンバーをけなす同僚がいます。そのせいで、あなたも他のチームメンバーも不快な思いをしています。その場合、どうしたらよいでしょうか。

互いを尊重し合う職場は、各自の仕事における日常的な行動から始まります。インクルージョンとダイバーシティ、およびプロフェッショナルで互いを尊重し合う職場を醸成するRalliantのコミットメントとは相いれないこのような状況に気が付いた場合は、積極的に対処しましょう。その同僚と話すことが重荷でなければ、直接話して懸念を伝えましょう。難しいかもしれません、そうした会話を開始し、互いを理解することが、学習と成長の道筋なのです。その同僚と直接話すのが難しい場合は、マネージャーまたは上司、あるいはホットラインを通して懸念を伝えてください。



マネージャーの責務

私たちのコミットメント。当社では、よい手本となり、誠実な仕事をするマネージャーがいれば他の従業員もそれにならうと考えます。

日常の行動。私たちは上司に、**チームを鼓舞すること**を求めていいます。これは、ポジティブで倫理的な姿勢を示し、当社の「指導原則」および「行動規範」の遵守を推進することを意味します。

手本を示す。 Ralliant で他者をリードする立場にある人は、日々の業務と当社の「指導原則」および「行動規範」と当社の成功との関連性を明確にしましょう。従業員の質問に答え、懸念に対処し、自分自身に期待することと他者に期待することに相違がないことを、言葉と行動で示してください。行動で手本を示してください。

オープンで透明な文化と態度を維持する。誰でも質問や懸念があれば躊躇なく発言できるよう、安全で安心できる職場を醸成・維持して問題を提起するメンバーをサポートします。相談を受けた場合は知った情報の取り扱いに注意し、解決策を見つけるために知る必要のある相手以外に知らせてはいけません。

きちんと対応する。問題を提起した相手をサポートし、他のメンバーも同じようにすることを奨励します。それは、オープンで透明な文化と継続的改善に対する私たちのコミットメントの一環です。

義務を理解する。「指導原則」または「行動規範」に違反する可能性のある懸念事項は、速やかに上司または監督者、あるいは Speak Up! に報告してください。見て見ぬふりをしてはいけません。



どう行動すべきでしょうか？

マネージャーであるあなたは、別のチームのメンバーから、法律違反の可能性がある不正行為の疑いについて相談を受けました。相談者は自分たちのチームに迷惑はかけたくないと思っていました。その場合、どうしたらよいでしようか。

あなたの第一の義務は自分の配下にある部下やサードパーティーに対するものですが、リーダーであるあなたには、相談してきた相手が誰であろうと行動する特別な義務があります。最善策は、まずその懸念を抱いた従業員から情報を得ることです。誰が、何を、なぜ、いつ、どこで、といった情報を得てからホットラインに連絡してください。通報者には、匿名のままでいても構わないこと、または知ることが不可欠な数人以外、身元は知らせないことを伝えます。報復措置は一切容認しない当社の方針も伝えてください。ホットラインに連絡することで、適切なサブジェクトマターエキスパートが事案をレビューし、ガイダンスを提供することができます。

安全とセキュリティ

私たちのコミットメント。当社は安全な社風を促進し、身体の安全だけでなくあらゆる面で社員全員の健康と福祉を重視します。社員の健康と福祉は1つのチームだけが行う一時的な義務ではありません。全社的に毎日一丸となって取り組むべきコミットメントです。

日常の行動。当社は健康と安全のための要件に従います。当社は、社員と職場の安全を継続的に改善する機会を常に模索します。

自分の責任を果たす。割り当てられた安全研修を履修し、あなたの役割に適用される安全性の要件を遵守するなど、自分自身と他の社員の安全を確保するため積極的に行動してください。危険な状況や安全に問題のある慣行に気がついたら、マネージャーか上司、またはホットラインに直ちに連絡してください。もし安全性の向上につながる改善余地があれば、たとえ現行の慣行が違反でなくても発言してください。

ベストの状態で働く。薬物乱用は仕事のパフォーマンスに悪影響を及ぼし、自分自身だけでなく同僚や他の人たちもリスクに晒されることになります。したがって当社では：

- 当社敷地内での違法薬物の所持を禁じます
- 勤務時間中に薬物またはアルコールの影響下にあることは禁じられます

会社主催のイベントでアルコール飲料の摂取が許可される場合には、「指導原則」および「行動規範」に準拠していることを確実にします。常に良識を持って節度ある行動をしてください。

当社は、従業員、お客様、サプライヤー、その他の人々を威嚇するような行動は一切容認しません。いかなる時も、当社事業会社が運営する敷地内に武器を持ち込むことは、法律または会社方針で認められる場合を除き、禁じられます。



安全とセキュリティ



どう行動すべきでしょうか？

同僚から、お金と時間の大幅な節約につながる方法を提案されましたが、それには多少安全面でリスクがあります。あなたはリスクをとるべきでしょうか？

当社は継続的改善にコミットしており、新たなアイデアや方法には進んで耳を傾けますが、最も重要なのは身体の安全です。プロセスを変更する際はいかなる場合もまず安全性を考慮してください。



詳細情報

環境、健康、安全、持続可能性に関する方針



ホットライン

私たちのコミットメント。私たちは力を合わせて倫理的な職場を促進します。それには、当社の評判を傷つけたり、私たちがよい仕事をできなくするような問題点や懸念点があれば臆することなく意見を述べることを意味します。

日常の行動。 **勇気ある行動。**従業員として、私たちは問題に正面から向き合い、「指導原則」や「行動規範」に違反すると思われる行為があれば、Ralliant が報復を許容しないことを承知した上で、速やかに報告してください。

責任を負う。正しい行いは何かについて質問がある場合、または何かがおかしいと思ったら、マネージャーまたは以下の他のリソースのいずれかに相談してください。

- 別のマネージャーまたは上司
- 現地の事業会社またはRalliantの人事部、法務部、コンプライアンス部
- Ralliantの内部監査スタッフ

また、オンラインまたは電話で懸念事項を相談できるホットラインに連絡することもできます（年中無休1日24時間体制）。ホットラインでは専門スタッフが20国語で対応し、現地法規制で禁止されていない限り匿名での相談が可能です。Ralliantはすべての不正行為の申し立てについて徹底的かつプロフェッショナルに調査し、問題解決に向けて適用法に従い、「知る必要のある」ベースでのみ情報を開示します。

ホットラインはいつでも利用可能ですが、勤務査定関連の問題や社員同士の関係など、直属の上司または人事部に相談することが最も適切な場合もあるかもしれません。

ホットラインから調査のために連絡を受けたら協力する必要があります。

- 法務部門またはコンプライアンス部門からの指示に従ってください。
- 調査やその詳細に関しては秘密を守り、他の社員に話してはなりません。
- インタビューを要請された場合は協力してください。
- オープンで正直な、透明な回答と証拠文書を提出してください。

ホットライン

報復を恐れないでください。どのリソースに連絡したかに関係なく、当社では懸念事項に対し直ちに適切な対応をするのでご安心ください。Ralliantは通報者や調査協力者に対する報復措置を固く禁じています。当社は懸念事項があればそれを知りたいと思っています。また、懸念事項を通報するのは正しい行動です。ですから、懸念事項があれば迷わず通報してください。

どう行動すべきでしょうか？

あなたは人事部に相談したいことがあるのですが、直属のマネージャから、問題があれば必ずまず彼女を通すように忠告されています。これは正しいことですか？

まず自分のマネージャーや上司に相談してみるのは一般的によい考えです。あなたの状況を最もよく理解して正しい行動をとることができる場合が多いためです。しかしながらが直属のマネージャーに話しくい場合は、人事部に直接相談するか、ホットラインに連絡しても構いません。あなたのマネージャーはこれらリソースへのアクセスを限定すべきではありません。



公正な競争

私たちのコミットメント。当社の成功を導くのは革新的な思考と画期的な進歩です。当社は、誰もがオープンで競争的な市場の恩恵を受けると考えます。

日常の行動。私たちは、**結果を出す**ために全力で取り組んでいますが、その際は常に公正に行動し、「指導原則」と「行動規範」を遵守します。当社は競争を制限するようなあるいは他社の競争を妨げるような行為は回避します。

不適切な合意は避ける。当社は正々堂々と積極的に競争します。したがって、当社は書面か口頭か、正式か非正式かを問わず、競争相手と以下のようないかなる合意も覚書も取り交わしません。

- 当社製品やサービスの価格を「固定」(値上げ、設定、保留)
- テリトリーや市場、顧客の割り当て
- 企業の市場進出妨害
- 顧客やサプライヤーとの取引を拒否
- 製造、販売、生産を制限
- 競争的な入札プロセスに干渉

要注意。業界会議やセミナー、学会などで競合先や他社と接触する際は、良識に従ってください。競争に影響するようなトピックは避け、相手がそのような話題を持ち出した場合は、直ちに明確な姿勢を示し、会話をストップして部屋を退出後、何が起きたかを記録して法務部またはコンプライアンス部に報告します。



「競争に影響するようなトピック」とは?

- 価格や販売条件
- コストや利益
- 顧客、テリトリー、市場



公正な競争

競争に関する情報を正しい方法で収集。当社の競争相手に関する情報は、例えば、インターネット検索、メディアや業界記事など、正々堂々と合法的に収集すべきです。決して偽りや不法行為を通じて情報を得てはなりません。

新入社員が以前の雇用主の機密情報を守る義務を負う場合は、情報を聞き出そうとしてはなりません。同様に当社の元従業員は当社情報の機密を保護する義務を負います。



どう行動すべきでしょうか？

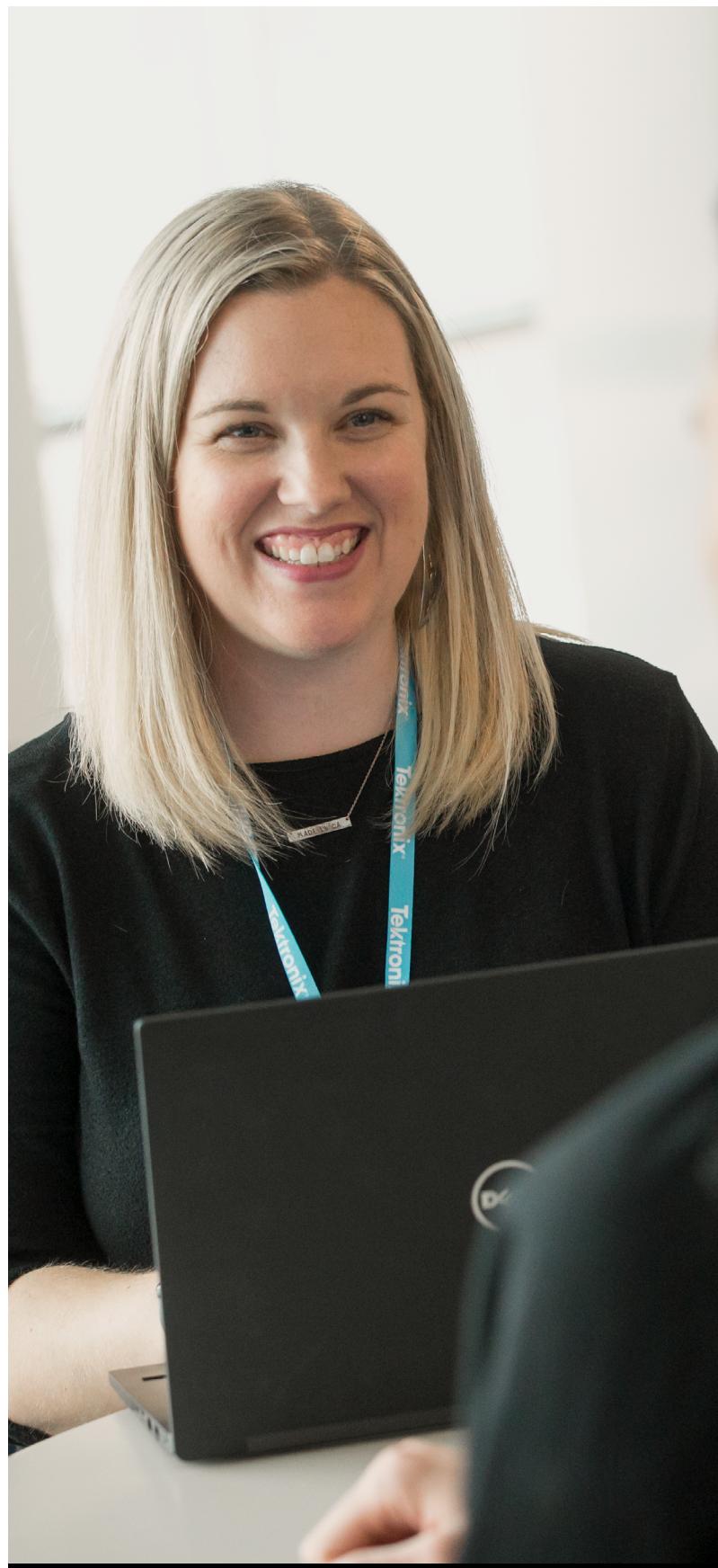
業界団体の会合で競争相手が話しかけてきました。そして何気なく、「市場はどうも悪化しているように思えますが、あなたもそう思いますか」とコメントしました。あなたはどう反応すべきでしょうか？

このようなコメントは害がないように思えるかもしれません、反競争的な意図や動機を示す場合があります。最善策は、そのような会話は不適切であることを競争相手に知らせ、その場から離れてマネージャーおよび法務部門かコンプライアンス部門に報告し、次のステップを決定することです。



詳細情報

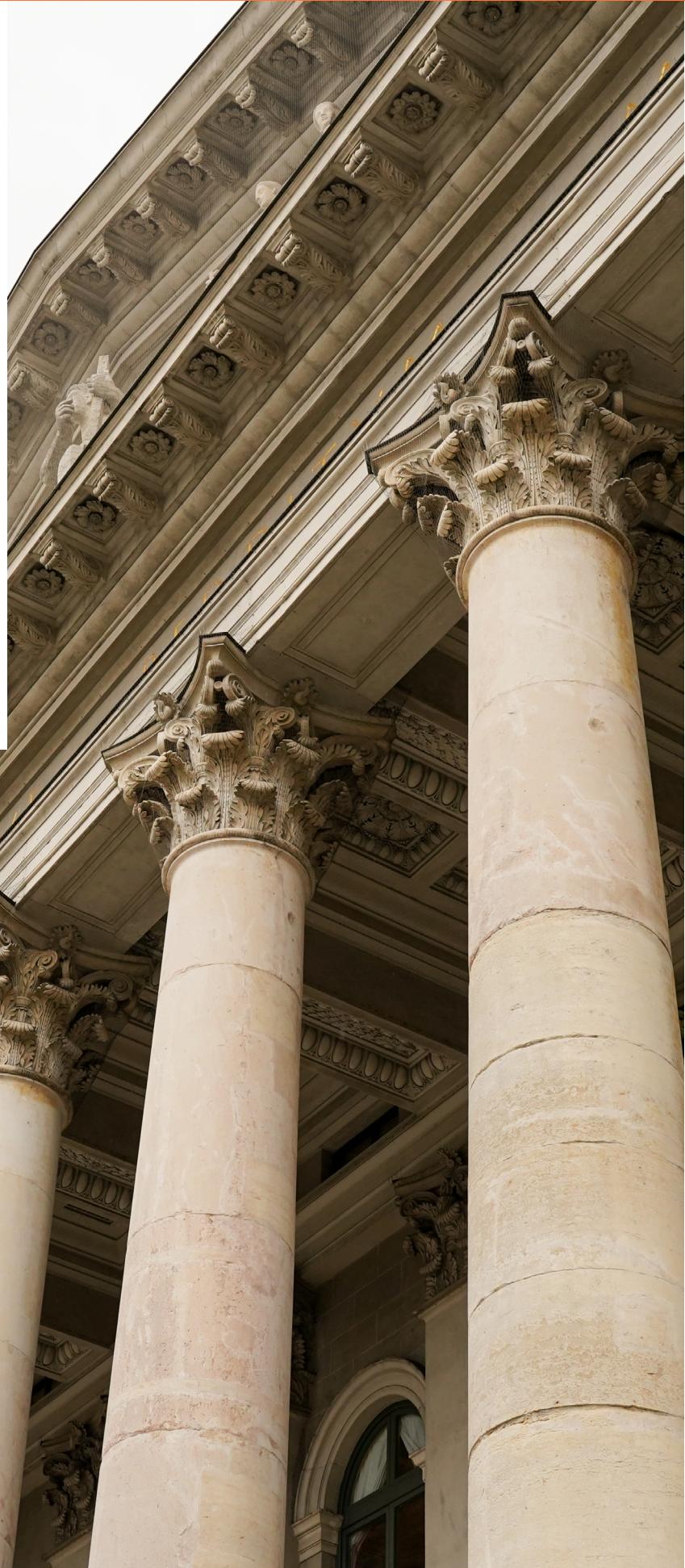
Ralliantの反トラスト法についての方針



贈収賄と腐敗の防止

私たちのコミットメント。当社の成功は革新と製品、サービスに基づくものです。腐敗行為や贈収賄は当社の公正さという価値観に相反するもので、決して当社のビジネスのやり方ではありません。

日常の行動。 Ralliant は、当社「指導原則」に反する問題に立ち向かう十分な**勇気**を備えています。不適切な方法でビジネスに影響力を行使しようとするることは絶対ありません。当社は、優れた製品とサービスの提供を通した成功を信じています。私たちは正しい方法で成功することにこだわります。



贈収賄と腐敗の防止

当社の「指導原則」に従います。取引を成立させる(あるいは維持する)ため、あるいは意思決定に影響を与えたり、取引を有利に運んだりするための有価値品の授受は禁止されます。

グローバルな贈賄防止法規制と当社の方針に従ってください。これらの法規制は米国だけでなく、グローバルに適用される点に注意してください。また、Ralliant社員や契約社員だけでなく、当社の指示に従い、または当社のために業務を行うチャネルパートナーや販売店、セルスエージェントやコンサルタントなどの第三者者にも適用されます。

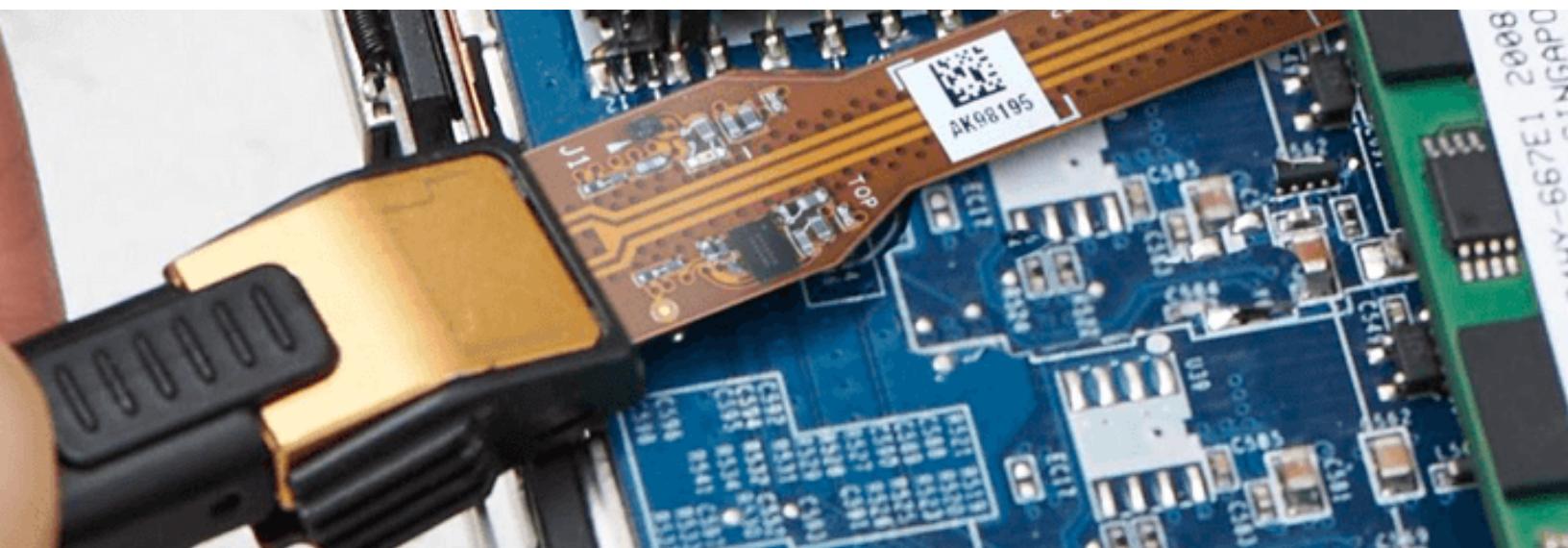
「チャネルパートナー・ツールキット」の後継である サードパーティビジネスインテグリティプログラムに従って実行することを忘れないでください。これは、当社「指導原則」を体現する適切なビジネスパートナーを選択するのに役立ちます。そして財務取引はすべて完全に正確に、透明に記録するようにしてください。



「有価値品」とは?

「すべて」を意味します。以下のような現金以外のものも含まれます。

- ・ ギフト
- ・ 旅行や食事
- ・ サービス契約
- ・ パートナーシップの提案
- ・ ローンまたは便宜
- ・ 慈善活動のための寄付または政治献金
- ・ ビジネス上の決定に影響したり便宜を得るために近親者に仕事をオファーしたりするのは不適切です。



贈賄と腐敗の防止

公務員とのやりとりには特に注意が必要です。当社は、当社製品のセールス以外にも様々な用件で公務員とやりとりをすることがあります。それには、監査、検査、許認可、税関、規制当局の承認などが含まれます。これらの分野に関して詳細情報は、「[当社の政府関連事業](#)」セクションを参照してください。また、公務員や社員に有価値品を提供する際は、それが禁止または制限される場合があるため、必ず事前に法務部またはコンプライアンス部に確認してください。詳細情報は、「[贈答品・接待・出張](#)」セクションを参照してください。



詳細情報

Ralliantの贈収賄防止方針

サードパーティビジネスインテグリティプログラム



「公務員」とは？

この用語は広義に定義され、以下を含みます：

- ・ 政府の被雇用者
- ・ 軍当局者
- ・ 公選された役職者または候補者
- ・ 政党的な党員
- ・ 国営、国有、または国の補助を受けた業界（ヘルスケアなど）の被雇用者

特定の個人が公務員かどうか不明な場合は法務部またはコンプライアンス部に確認してください。

贈答品・接待・旅費

私たちのコミットメント。ビジネスにおいてお客様やビジネスパートナーと接待や贈答を交換することは通常の儀礼的な慣習である場合もありますが、それが私たちの行動に影響したり、あるいはそれを利用して他者の行動に不当な影響を与えようとしたりすることは禁じられます。

日常の行動。私たちは、不当な影響を与えたり、あるいは当社組織または他者の評判を損なうようなものを提供したり受け取つたりしてはなりません。



贈答品・接待・出張

容認されるものは何かを知る。ビジネスの通常の儀礼の程度を越えるのはどのような場合でしょうか?それは当社の贈答品および接待についての方針に説明されています。この方針では、授受が認められる贈答品の価値の上限とともに、贈答品や接待の授受において従わなくてはならない要件を定めています。

容認されないものは何かを知る。オファーの中には絶対に容認されないものがあります。原則として、贈答品や接待を受けたことで何らかの義理を感じたり、あるいは意思決定が影響されたりする場合は不適切だといえます。

贈答品と接待

容認されるもの

✓ それほど高価値でないもの

✓ たまに提供されるだけのもの

✓ 正当な取引関係を深めるもの

✓ 合法的なもの

✓ 提供する側と受け取る側の双方の方針に準拠するもの

容認されないもの

✗ 決定または行動に影響を与えることを意図したもの

✗ 過剰または贅沢なもの

✗ Ralliantが面白を失う可能性があるもの

✗ 不適切なものまたは体裁が悪いもの

✗ 要求を受けたもの(例えば、誰かが何かを要求)

贈答品・接待・出張

当社の出張方針に準拠する。お客様を事業会社の施設に招いて、当社製品やサービスを実際に見ていただくことが当社の能力を実証する最善の方法である場合があります。事業会社がそうした旅費を負担する場合、満たすべき具体的要件があり、事前承認を受ける必要があります。第三者の旅費を提供する前に、必ず当社の顧客の旅行および設定についての方針を読み、旅費の承認申請用紙に記入の上、提出してください。特に、公務員の旅費を負担することに合意する際は、事前に方針をよく読んでください。

透明性を徹底する。取引相手に何かを提供したり相手から受け取ったりした場合はそれを正確かつ完全に当社の帳簿や記録に文書として残す必要があります。

どう行動すべきでしょうか？

あなたのオフィスにベンダーから感謝の印として高価なギフトが届きました。あなたは、それを受け取ることは禁じられているとほぼ確信しています。どのような行動をとったらよいでしょうか？

ギフトを相手に返し、ギフトを受け取ることは当社の方針による要件に反することを丁重に説明します。それが現実的に難しい場合は、マネージャーや法務部またはコンプライアンス部に相談してください。その他の方法として、それを慈善団体に寄付するか、あるいは社員全員のためオフィスの共用エリアに置く、などが考えられます。



政府関係者と関わる？

政府関係者への贈与（または政府関係者からの受け取り）に関する規則は非常に厳格です。政府関係者が関与する贈答品を扱う OpCo の適用可能なポリシーと要件を把握してください。



詳細情報

贈答品および接待についての方針

顧客の旅行および接待についての方針



広告とマーケティング

私たちのコミットメント。私たちはいかなる時もお客様と正直・誠実に接することで、長期的な信頼関係を築きます。

日常の行動。私たちは**お客様中心主義です。**それはつまり、お客様のニーズを理解し、当社の製品とサービスに関する正確な情報を提供して、当社のソリューションを誠実かつ適切にアドバイス・販売することを意味します。

信頼の維持。当社製品の質、安全性、性能、アベイラビリティに関して、真実で完全な情報を提供します。お客様に誤解を与えたる、当社製品の性能を誇大に宣伝したり、できることを約束したりすることはお客様の信頼を損なうことになり、絶対にしてはならないことです。それは当社のやり方ではありません。

要件を知る。当社製品のマーケティングおよび販売方法に関する要件を知り、それに従ってください。当社製品に関する主張はすべて事実の裏付けがあり、書面による説明やビジュアルな説明が当社製品を正確に表したものであるよう確認してください。



どう行動すべきでしょうか？

数ヶ月にわたるセールス努力が実り、あなたは顧客の一社とあと一歩で契約成立というところまでこぎつけました。しかしながら契約を急ぐあまり、まだ実証されていない製品の利点についてしゃべってしまいました。契約が流れてしまうリスクがあつてもあなたは情報を訂正すべきでしょうか？

はい。私たちが主張する内容は必ず真実で、実証できるものでなくてはなりません。製品の機能や利点についてあなたは正直に話す必要があります。もしもそのお客様が契約を締結した後になって、あなたの情報が真実でなかった、あるいはあなたが説明した利点が提供されなかつたことに気づいた場合、取引関係に傷がつくだけでなく、あなたの事業会社とそのお客様との信頼関係も崩れてしまう恐れがあります。



ビジネスパートナーとの協力

私たちのコミットメント。当社は、当社のサプライヤー、チャネルパートナー、その他のサードパーティとの関係は当社の成功にとって不可欠であることを認識し、当社の高い水準を満たしたビジネスパートナーを選びます。

日常の行動。当社は誠実に、透明に行動し、ビジネスパートナーにも同様の行動を求めてことで**最高のチームワーク**を達成します。

慎重に選ぶ。 Ralliantのビジネスパートナー選択に関する場合は、デューデリジェンスも含め、当社の内部プロセスに従ってください。意思決定は当社のニーズと、価格や品質、サービスなど具体的な基準に基づいて行い、決して個人的なバイアスや個人の利得に基づいて行つてはなりません。ビジネスパートナーの行動は Ralliant の業績に反映されるため、ビジネスパートナーは Ralliant から何を期待されているかを理解し、「指導原則」および「行動規範」を反映した倫理的な運営を行うことを確実にします。

当社のパートナーの説明責任を徹底する。当社のサプライヤー行動規範には、当社がビジネスパートナーに何を期待するかが説明されています。特定のビジネスパートナについては、サードパーティビジネスインテグリティプログラムが適用されます。それがどのサードパーティにいつ適用されるのかを理解し、規定に従ってください。

自分の職務の一部としてビジネスパートナーと取引する場合は、契約と業績をモニターし、以下を行ってください：

- 取引は正直かつ正確に行ってください
- 当社の機密情報を保護するのと同じようにビジネスパートナーの機密情報を保護してください
- いかなる**利益相反の可能性**も避けてください
- 高い期待水準を維持してください。特に**人権侵害**や**贈収賄・腐敗の可能性**に注意してください。
- 常に声を上げる！ビジネスパートナーが当社「行動規範」または「指導原則」に違反していると思われる場合



ビジネスパートナーとの協力



どう行動すべきでしょうか？

あなたは長年取引関係のあるサプライヤーから、新たなベンチャービジネスのパートナーにならないかともちかけられました。それはよい事業機会のように思え、事業内容もRalliantにおけるあなたの仕事とは何の関係もありません。このサプライヤーと会って、その機会を検討してみることは認められるでしょうか？

答えはおそらく「ノー」でしょう。特にあなたがRalliantのためにサプライヤーとの取引関係に関して意思決定を行うのであれば、他の人の目にこのベンチャービジネスがどう映るか、考えてみてください。サプライヤーと会う前に、マネージャーまたは上司に相談してください。利益相反の可能性、あるいはその疑いをもたれる可能性について透明性を維持することは常に正しい行動です。詳しい情報は、[利益相反](#)のセクションを参照してください。



詳細情報

サプライヤー行動規範

サードパーティビジネスインテグリティプログラム

輸出入及び貿易のコンプライアンス

私たちのコミットメント。当社は当社製品の輸出入に適用される国際法規制に従います。

日常の行動。私たちは、どこで働くか、どこで取引を行うかに関係なく、当社ビジネスや仕事に適用される輸出入の要件を理解・準拠し、各取引を正直、正確、かつ完全に記録します。

経済制裁、輸出規制、反ボイコット規則に準拠。米国やその他の国は経済制裁や貿易制裁を発動することがあります。それは、当社がビジネスを行える場所や、取引相手、販売できる製品が制限されることを意味します。また、当社製品を販売または出荷するために特定の許認可が必要な場合もあります。これらの法規制が適用されるかどうか不確かな場合は、所属する事業会社の貿易コンプライアンス部または事業会社もしくはRalliantの法務部に問い合わせてください。

また、海外のボイコットに準拠するよう求められた場合もこれらのいずれかに問い合わせてください。Ralliantと個々の社員は、海外のボイコットに参加、それを支援、または合意することで責任を問われる可能性があります。また、特定のボイコット関連の要求は、たとえ当社が参加または対応しなくとも、米国政府に報告が必要な場合もあります。

輸入規制に準拠。当社は、当社が輸入する品と、各品目に関連する関税について、正確な明細書を提供する必要があります。輸入規制の準拠や、そのプロセスにおけるあなたの役割について質問がある場合もやはり、所属する事業会社の貿易コンプライアンス部または事業会社もしくはRalliantの法務部に問い合わせてください。



どう行動すべきでしょうか？

あなたは顧客の1社から、最終仕向地を別の場所に変更した請求書を作成するよう求められました。その場合、どうしたらよいでしょうか。

当社には、正確かつ透明な輸出入申告義務があります。請求書が正確であることを確認してください。改ざんしてはなりません。そのような要求があった場合は、事業会社もしくはRalliantの法務部もしくはコンプライアンス部に相談して適切な次のステップを決めてください。



詳細情報

Ralliantグローバル貿易コンプライアンス方針マニュアル

製品の質

私たちのコミットメント。当社は、安全で信頼できる製品の開発と、当社のお客様の期待に応える品質にコミットしています。

日常の行動。当社は**RBS (Ralliantビジネスシステム)**に基づいてリードし、当社が行うすべてにおいて高品質を確保し、定められたプロセスに従います。

品質第一。製品の設計、開発、製造、検査、ラベリング、パッケージ、ローカリゼーション、資格、認証に従事する社員は、製品の製造場所や販売市場において、当社製品およびサービスが以下であることを徹底してください：

- 適用されるすべての品質・安全性・効能条件に準拠して製造されていること。
- すべてのマーケティング、パッケージング、文書化要件を満たしていること。
- すべての安全性登録、検査、事前資格、クリアランス、プロセスを満たしていること。

期待以上に応える。自分が勤務する国における当社製品の製造・販売に関するすべての規制条件を知り、準拠してください。これら要件を満たさない場合、売上だけでなく、当社顧客と株主の信頼も失うことになります。



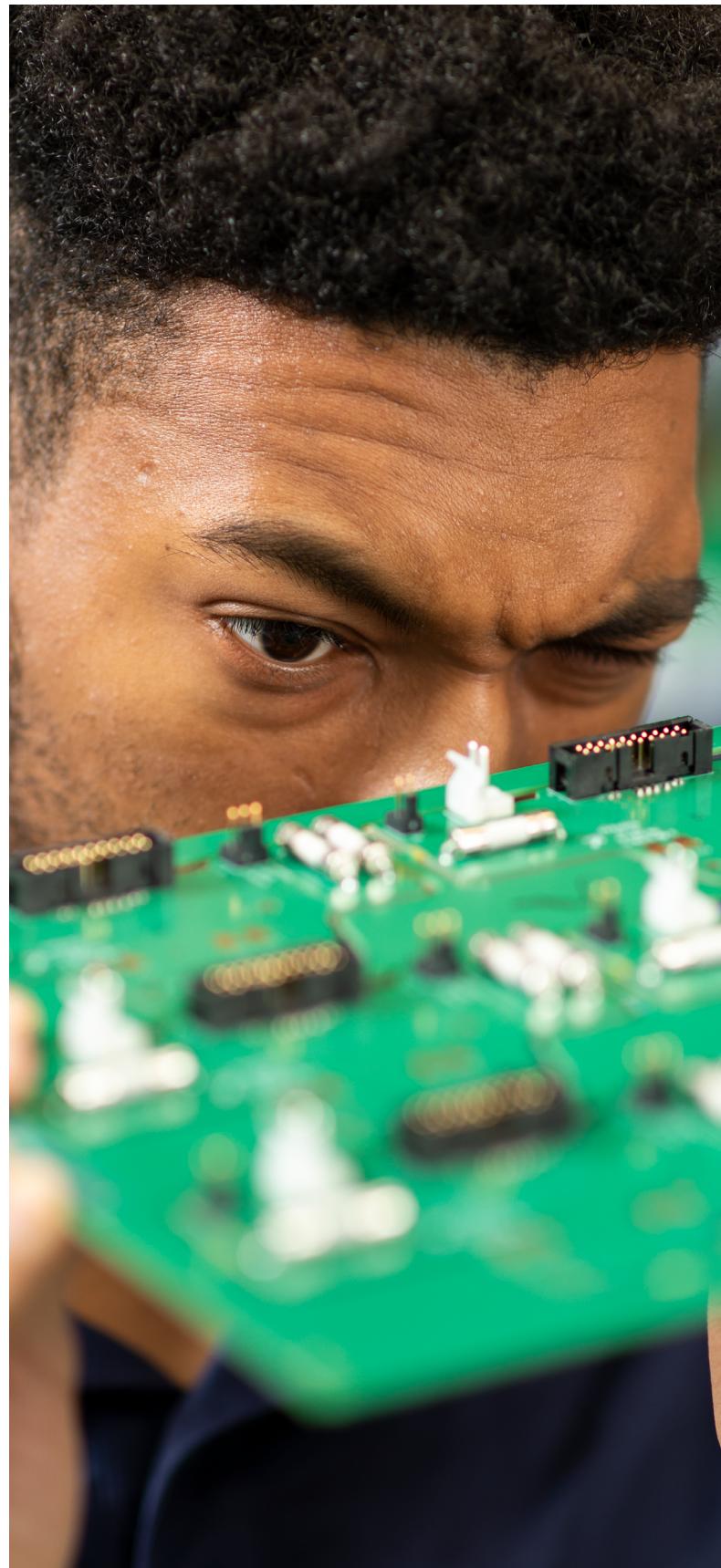
製品の質

継続改善を推進。何らかのギャップを見つけたら、その根本原因を突き止め、対策を講じたうえで継続改善プロセスを通じて再発を防ぎます。当社製品の品質や安全性に質問や懸念があれば、マネージャーもしくは上司、または所属する事業会社の製品品質もしくはコンプライアンス部、またはホットラインに相談してください。

どう行動すべきでしょうか？

あるプロジェクトの期限が迫り、あなたはマネージャーからそのプロジェクトに関して承認を受けていない新たなベンダーを採用するように指示されました。そのベンダーは十分資格があるように思えます。このベンダーを採用しますか？

いいえ。当社は品質を確保するため、承認されたベンダーのみを採用します。マネージャーにこのベンダーは採用を許可されていないため選択肢には入らないことを伝えてください。マネージャーとこの状況について話し合うのがためらわれる場合は、ホットラインに連絡してください。



会社の資産

私たちのコミットメント。当社は社員が業務を遂行するために必要な施設、機器、リソースを提供し、Ralliantで働く全員がそれらを責任もって使用することを期待します。

日常の行動。私たちは会社の資産をビジネスのために使い、窃盗、詐欺、浪費、不正使用から守ります。私たちはまた、当社資産に対する新たな脅威があればそれを予期し、最小限にとどめることにより、**インパクトをもたらすイノベーション**を追求します。

物理的な資産の保護。原材料から機械、オフィス機器、社用車まで、Ralliantの物理的な資産は、私たちが最高の製品を創造・製造してお客様にお届けするためのものです。当社方針に準拠し、決してこれらの資産を無断で貸与、販売、譲渡してはなりません。

電子的な資産を保護する。当社のハードウェア、ソフトウェア、ネットワークは、イノベーションをもたらすためのもので、ビジネス目的のためのみに提供されるものです。当社の技術は責任をもって使用し、脅威や犯罪者から保護してください（行動規範の「サイバーセキュリティ」セクションを参照）。決して無断で仕事以外または違法目的で使用してはなりません。個人用の資産（例：ノートパソコンやスマートフォン）の限定的な使用は許可されています（例えば、ニュースをチェックするためなど）が、その使用が当社の「指導原則」に沿ったものであり、あなたの仕事や当社の業務の妨げにならないことを確認してください。詳しくは、当社の許可される利用に関する方針を参照してください。あなたが当社システムで作成、共有、保存、ダウンロードする情報はすべてRalliantに帰属し、当社は方針準拠を徹底するためネットワークやシステムを監査することができますのでご注意ください。



会社の資産

当社の情報資産の保護。当社の情報は、書面、電子的、口頭、いずれを問わず、すべて慎重に取り扱ってください。情報資産は方針で認められた方法で使用し、**個人情報や機密情報、知的財産**にはより一層厳格な注意義務が適用されることを理解してください。

どう行動すべきでしょうか？

あなたは質問しようとして同僚のデスクで立ち止まり、同僚がポルノのウェブサイトを閲覧しているのを目撃しました。同僚はあなたが驚いているのを見て、自分がこのようなサイトを閲覧するのは稀で、誰とも共有しないから心配するなと言いました。これは認められる行為でしょうか？

いいえ。決して当社システムを使って不適切なウェブサイトや情報にアクセスしてはなりません。マネージャーもしくは上司、またはホットラインに相談してください。

詳細情報

Ralliantで許可される利用に関する方針



機密情報と知的財産

私たちのコミットメント。当社のビジネスのあらゆる側面の原動力となり、当社が戦略的に市場で競争力を維持できるのは情報の力です。それを保護するのは重要な義務であることを私たちは認識します。

日常の行動。私たちは、当社情報資産ならびに他者から委ねられた情報資産に関して、保護義務を認識し、保護する意図をもって行動します。

何が機密情報かを知る。機密情報には以下を含め、様々な形態があります：

- ✓ 当社に関する情報 – 新製品に関するリサーチ、製品使用と設計、顧客リスト、事業計画など
- ✓ 人々に関する情報 – 住所、電話番号、クレジットカード番号、福利厚生情報、報酬や雇用情報など(詳細は「[プライバシーとデータ保護](#)」のセクションを参照してください)
- ✓ 他社から守秘義務に合意して受け取った情報

予防措置を講じる。当社方針に基づいて機密情報であることを示すラベルを付け、他の社員が機密情報であることを理解できるようにします。機密情報を(Ralliant内外の)誰かと共有する前に、必ず以下を確認してください：

- それを共有する権限があなたにあること
- その情報を共有する相手が、閲覧権限を持ち、ビジネスのためそれを知る必要があること
- 共有する情報量を必要な範囲のみに制限すること
- 共有相手の第三者が守秘義務または非開示の合意書に署名していること

エレベーターや飛行機、レストランなど、他人に会話を聞かれる可能性がある公の場所で会社の秘密情報を話してはなりません。



機密情報と知的財産

当社の拠り所となる財産の保護:当社社員が生み出した発明、アイデア、ソフトウェアのコード、トレード・シークレット、原著作物など、つまり当社の知的財産(IP)は、長年にわたる革新的な思考と、時間とリソースの多大な投資の結果です。規程に従って、それを特定し、保護してください。IPの保護義務は、当社のビジネスパートナーや他のサードパーティが当社と共有するIPにも適用されます。それぞれの仕事を尊重し、決して他者の権利を侵害することのないようにしましょう。



「知的財産」には以下が含まれます:

- 特許
- 商標
- 著作権
- トレードシークレット
- データ/データ分析結果

開示されたおよび/または明示的に許可された場合を除き、(1) 当社の仕事に関連して開発・設計、または開発・設計すると合理的に予想される、(2) Ralliantのいずれかのグループ企業が開発または販売するテクノロジーに関連する、もしくは(3) Ralliantのリソースを使った作業成果物はすべて(アイデア、プロセス、発明、改善を含む) Ralliantに帰属します。



どう行動すべきでしょうか?

あなたはRalliantに他社から移ってきました。以前働いていた会社での仕事から、貴重なマーケティングに関する洞察を持っています。それを新たなチームと共有してもよいでしょうか？

もしその情報が機密情報であれば、共有してはいけません。あなたには、もしRalliantを辞めた場合、Ralliantの秘密を守る義務があるのと同様、以前の雇用主の秘密を守る義務があります。しかし、一般的なマーケティング知識や、長年培ってきた機密情報でない洞察があれば、それを使用することは構いません。質問がある場合は、所属の事業会社またはRalliantの法務部またはコンプライアンス部に相談してください。



詳細情報

知的財産についての方針

プライバシーとデータ保護

私たちのコミットメント。私たちは他人の個人データを尊重し、それが無断で開示されたり漏洩したりしないように保護します。

日常の行動。私たちは、私たちが事業を行っている現地のデータプライバシーおよびセキュリティに関する法規制を遵守し、情報主体者の個人情報の処理方法について透明性を維持します。私たちは新たなデータ保護要件を満たすプロセスを力を合わせて開発できるよう、**順応**します。



プライバシーとデータ保護

義務を理解する。データ・プライバシー法規制(EU一般データ保護規則を含みます)と当社の方針では、個人情報を適切に収集・使用・移転・保存・開示する方法が定められています。個人情報を取り扱う場合は、何が義務付けられているかを理解し、適切な注意をもって取り扱ってください。そのほか、以下に注意します：

- 合法的で公正な方法でのみデータを収集し、必要に応じて情報主体者に知らせます
- 合法的な業務目的でのみ、かつ承認された用途にのみ使用します
- 業務上不要なデータは収集しないようにします
- 情報は、法で認められている場合に限り、相手がRalliant内外の者であるか否かにかかわらず、それを知る必要がある者とのみ共有します。個人情報が当社の業務を支援するために採用したサードパーティ業者に提供される場合は追加の保護措置を講じます
- 個人情報の損失や不正利用、改ざん、破壊、開示などのリスクに対して適切なセキュリティ面での保護措置を講じます

情報漏洩が疑われた場合は直ちに報告する。

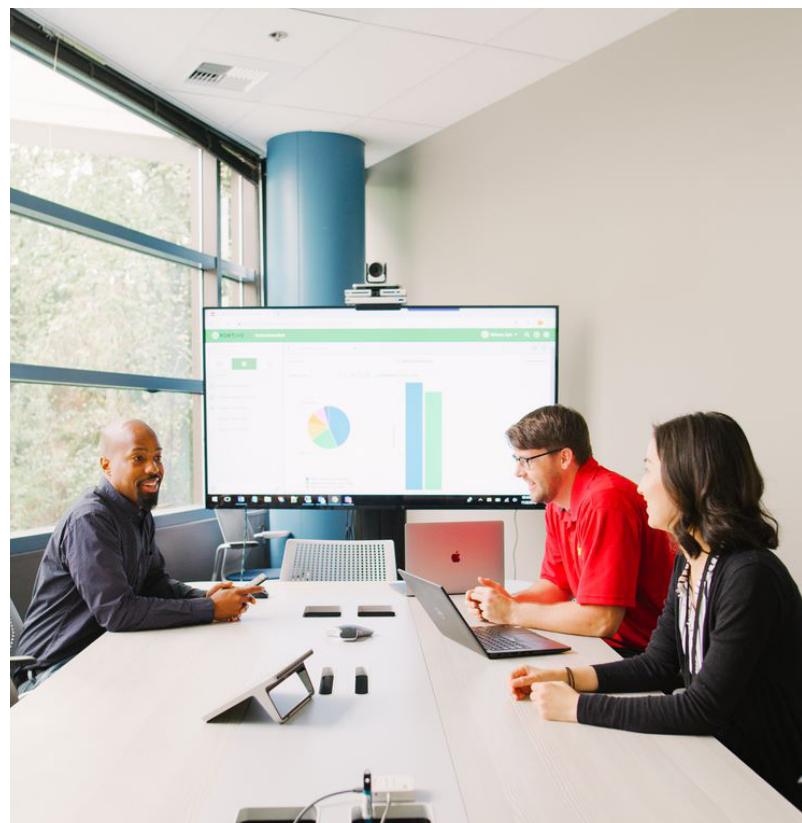
個人情報の不正な使用・アクセス・開示が疑われる場合は直ちにマネージャーまたは上司、あるいはホットラインに報告してください。



「個人情報」とは？

直接・間接を問わず個人を特定できる情報で、例えば以下があります：

- 氏名
- 住所
- 電子メールまたはIPアドレス
- 電話番号
- 銀行またはクレジットカード情報
- 健康に関する情報
- 福利厚生、給与、勤務査定情報



プライバシーとデータ保護



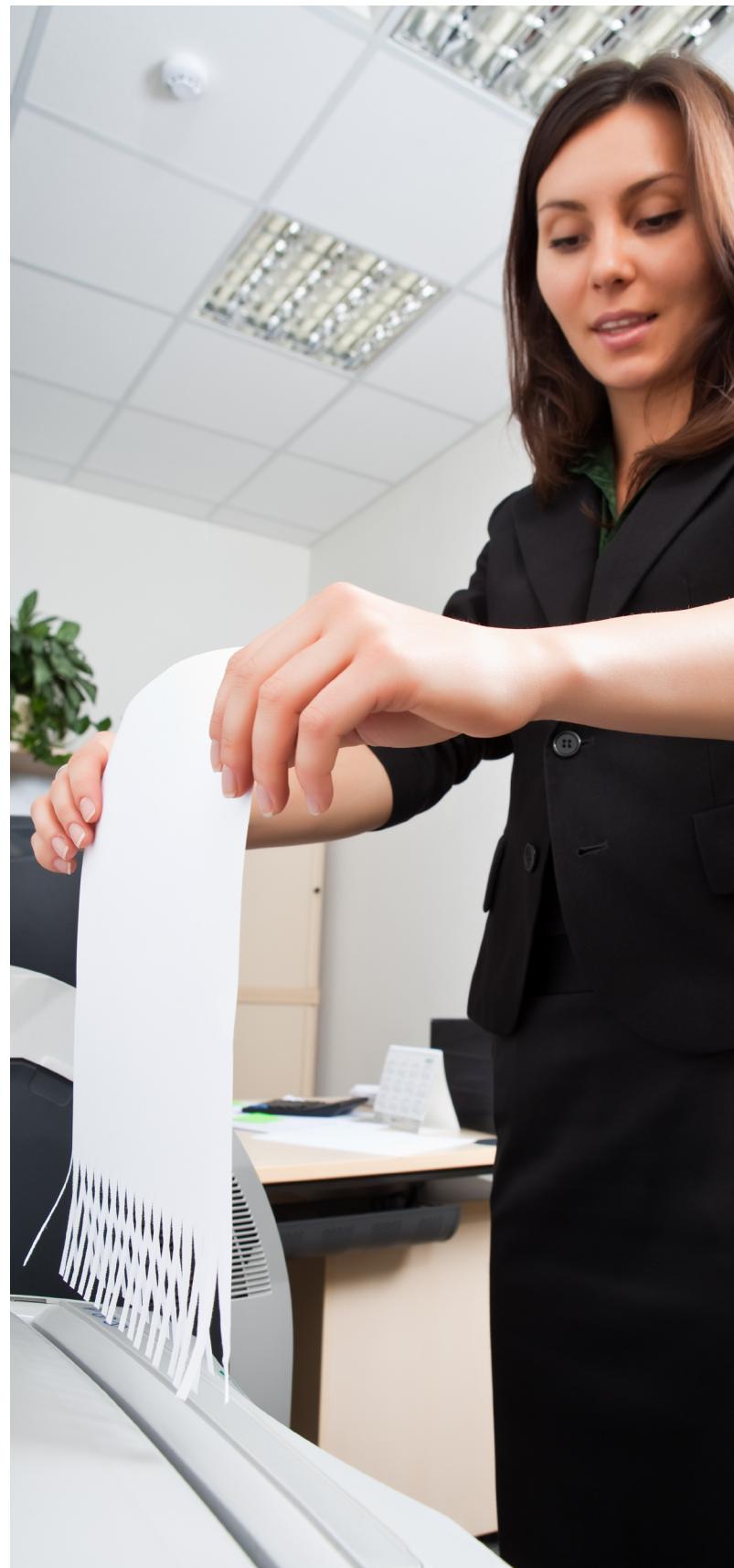
どう行動すべきでしょうか？

あなたはアカウント管理部門に勤務しており、多くの請求取引やクレジットカード取引を管理しています。すべての個人情報はデスクの一ヵ所にまとめて「細断破棄」と記したカバーシートを付け、注意深く取り扱っています。

そして毎週一度、その書類をセキュアな細断容器に入れて適切に処分されるのを見届けます。あなたは個人情報保護義務を満たしているといえるでしょうか？

答えはおそらく「ノー」でしょう。あなたが退席時に毎回施錠できるようなプライベートオフィスにいるのでない限り、その情報は誰でも見ることができ、情報漏洩のリスクがあります。

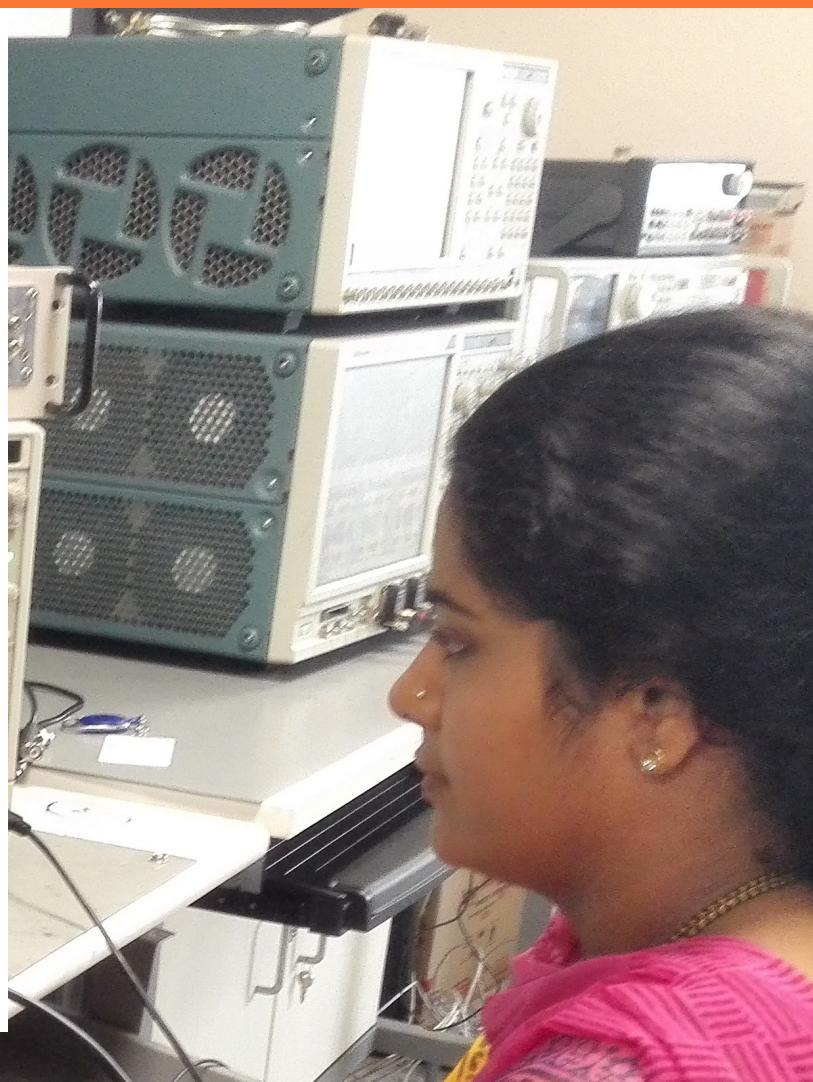
個人情報の保護義務を満たすには、情報を職場の施錠可能な安全な場所で保管するか、直ちに個人情報書類をセキュアな細断機で処分する必要があります。



サイバーセキュリティ

私たちのコミットメント。テクノロジーのアプリケーションとコネクティビティは今までになく進歩していますが、それに伴うリスクもまた、今まで以上に高まっています。私たちはデータ、ネットワーク、システムのセキュリティを守るという重要な義務を理解しています。

日常の行動。私たちは積極的に行動します。イノベーションと仕事の効率化のためのテクノロジー利用において、私たちは**RBSに基づいてリード**し、ツールセットを活用してRalliantをサイバー攻撃に晒す可能性がある状況が発生しないよう、適切な保護措置を講じ、常に注意を払います。



サイバーセキュリティ

風評リスクを理解する。怪しいリンクをクリックする、付箋にパスワードを書き留めて放置する、ウィルス対策ソフトウェアのアップデートを怠る--これらは、ハッキングや情報漏洩につながる原因のほんの数例にすぎません。当社システムの安全を守る一番の方法は、当社方針を準拠し、良識を働かせてサイバーセキュリティに関するよい慣行を実践することです。

- 強力なパスワードを作成し、聞かれても誰にも教えない
- 自分に割り当てられた情報とハードウェアの物理的な安全管理を徹底する
- 当社ネットワークにアクセスする際は必ず承認されたアプリケーションとデバイスのみを使用する
- 使用するシステム、ブラウザ、ウィルス対策ソフトウェアを常に最新の状態に保ち、Ralliantの情報システム部から指示があればアップデートする
- 以下に注意してください：
 - » クリックするリンク – フィッシング詐欺に注意
 - » 共有情報 – 必要に応じて機密情報は暗号化
 - » ダウンロード – 怪しいファイルやソフトウェア、電子メールは悪質なコードを侵入させる恐れがあるためダウンロードしてはいけません

サイバーセキュリティを知る。デバイスの安全管理方法に質問がある場合や、怪しいアクティビティを察知した場合は直ちにRalliantの情報システム部にメールで知らせてください（メールアドレス：RISR@ralliant.com）。



どう行動すべきでしょうか？

あなたは、仕事のアカウント上で異常なログイン・アクティビティがあつたことを示すメールを受け取りました。そのメールが会社のIT部門からきたものかどうか明確ではありませんが、メール本文の中に詳細情報を確認するためのリンクがあります。次に取るべき行動は何でしょうか？

リンクをクリックしてはいけません。これはあなたに関する機密情報を得ようとする、あるいは当社システムに侵入しようとするフィッシング詐欺かもしれません。怪しいメールを受け取ったら、それを添付ファイルとしてRalliantの情報システム部（メールアドレス：RISR@ralliant.com）まで転送してください。指示があるまで待ってください。メールが正当なもののように見えても、リンクをクリックする前に確認することが常に適切な行動です。



詳細情報

許可される利用に関する方針

Ralliantのセキュリティ事故対応計画に関する方針

利益相反

私たちのコミットメント。私たちは誰でも、仕事外に利害関係や人間関係を持ち、様々な活動を行っていますが、Ralliant社員としての業務上の意思決定にそれらが影響してはなりません。

日常の行動。私たちは、自分自身または親しい友人や親族の利害とRalliantの利害が相反するような状況が生じた場合は透明性を維持し、Ralliantのために行う行為に疑問が生じないようにします。



利益相反

積極的に行動する。利益相反を回避する最善の方法は、それが発生する可能性がある状況を知り、回避することです。あらゆる利益相反の例をすべて網羅することは不可能ですが、一般的に、以下のような状況が例として挙げられます。

- *Ralliant*から商品を購入あるいは*Ralliant*が商品を購入する会社に出資している
- *Ralliant*の競合先、または*Ralliant*もしくはその顧客と取引がある、または取引を希望する会社で(副業として)働いている
- *Ralliant*で自分の親族の雇用、昇進、監督、あるいはキャリアに関する決定を行う地位に就いている
- *Ralliant*での地位を利用して、すべての社員が利用できるわけではない個人的な便宜(特別な割引や融資など)を受ける
- *Ralliant*の資産、リソース、情報を個人の利益のために使用、あるいは*Ralliant*に属すべき機会を自分が手に入れる
- *Ralliant*における自分の義務に影響する別の会社の取締役、役員、顧問になる
- 監督下にある、あるいはその他勤務査定や報酬に影響力を持つ相手と恋愛関係にある



「利益相反」とは?

あなたの個人的な(あるいは親族の)利害が*Ralliant*の利害と衝突する場合、あるいはそのような疑いを招くだけでも利益相反が生じます。

開示する。利益相反がある、あるいはその疑いを招く可能性があると思われる場合は、直ちにマネージャーにその状況を相談して透明かつ前向きに行動してください。大半の利益相反は、直ちに開示することで回避または緩和できます。実際の利益相反もしくはその可能性を開示しなければ、信頼が失われ、状況が悪化する可能性があります。



利益相反

自問してください：

- ？ この状況はRalliantにおける自分の職務に差し支えるだろうか、またはそう見えるだろうか？
- ？ Ralliantのために自分が下す決定に影響するように見えるだろうか？
- ？ この状況は別の誰かの目からは利益相反にみえるだろうか？

上述の質問に対する回答が1つでも「**イエス**」または「**わからない**」であれば、利益相反の可能性があるため、行動に移す前にマネージャーまたは上司、あるいはホットラインに相談すべきです。



どう行動すべきでしょうか？

あなたはサプライヤーの一人から、「片手間に」ちょっとした副業をしてみないかともちかけられました。お金を稼げるのはありがたいし、勤務時間後の仕事なのでRalliantの勤務に差し支えるわけではありません。この仕事を引き受ける前に指示を仰ぐべきでしょうか？

はい。これは利益相反の可能性があります。たとえこのサプライヤーと取引するかどうかに関してあなたが影響力を持つわけではないとしても、RalliantとRalliantのサプライヤーの双方で仕事をすれば、忠誠心が二分される可能性があります。「片手間」に働くことが、そのサプライヤーと当社との取引関係に影響する可能性があり、あなたがRalliantのために客観的な業務上の意思決定ができるかどうかについて疑問が生じることでしょう。利益相反とみられるだけで信頼関係が損なわれ、実際の利益相反と同じように当社の評判に傷がつく可能性があることを忘れないでください。マネージャーと話し合うことで何らかのガイドラインに合意し、この副業をすることが可能かもしれません、まず最初に相談することが必要です。

財務・ビジネス記録

私たちのコミットメント。私たちは、正確で完全な記録は優れた業務上の決定につながるだけでなく、投資家や政府当局、その他のステークホルダーの信頼の維持にもつながることを理解します。

日常の行動。当社の目標を常に達成し、**結果を出す**ために、私たちは情報を正しく記録し、すべての取引に関して明確かつ完全な記録を残すという責任を認識しています。

真正で正確な記録の維持。記録の完全性を維持するというのは単に当社の財務部だけの仕事ではありません。社員全員の仕事です。当社の方針やプロセス、内部統制に従い、必要な場合は承認と補足書類を得てください。

あなたがRalliantの財務記録や業務記録の作成に関与している場合は、すべての適用法規制や義務に従い、真正で公正、正確な情報を適時提供します。

権限を越えて行動しない。署名と支出権限を定義し、当社のビジネスを効果的に運営するために必要なコントロールを定めた具体的なプロセスがあります。文書に署名する、あるいはRalliantのために行動する権限が自分にあるかどうか不確かな場合はまず承認を得てください。



財務・ビジネス記録

記録は慎重に管理。当社の記録管理方針には、情報の保存、管理、維持、処理方法が定められています。仕事や仕事関連の通信には、当社が対応するプラットフォームとシステムのみを使ってください。訴訟ホールド対象の文書を破棄してはいけません。文書の変更を求められたときは、それをマネージャーまたはその他リーダーに相談し、その要求が間違いを訂正するだけのものであることを確認します。

注意してください。以下を目撃または疑つたら、ホットラインに連絡してください：

- 省略
- 虚偽、不正確、不完全、誤解をまねくような情報入力
- 記録されていない資金や資産（「簿外」または「裏金」）
- 売上や経費の計上時期をずらした財務結果の粉飾または不明瞭化
- 書類の改ざん

監査と捜査への協力。Ralliantの帳簿や記録の閲覧権限を持つ社内外の会計士や監査役、捜査員に圧力を加えたり、誘導したり、欺いたりしてはなりません。



当社の「記録」には以下が含まれます：

- 出張報告や経費報告
- タイムカード
- 安全性に関する記録
- 生産記録や品質記録
- 財務諸表
- 売上報告
- 給与関連書類
- 契約または注文書
- ギフトの受領書
- 発送書類



どう行動すべきでしょうか？

あなたはマネージャーから請求書の情報を変更するように指示されました。その変更の証拠として必要な書類は一切提供されませんでした。その場合、どうしたらよいでしょうか。

あなたは取引を完全かつ正確に反映した方法で帳簿に正直かつ正確に計上する義務があります。マネージャーに気兼ねなく聞ける場合は証拠書類を求めて変更理由を尋ねてください。または、所属する事業会社またはRalliantの人事部、法務部、コンプライアンス部、財務部に相談するか、ホットラインに連絡することもできます。正確な情報を確保することが重要です。

インサイダー取引 |

私たちのコミットメント。 Ralliantの社員として私たちは、当社または当社と取引のある他社に関する重大な非公開情報（「内部情報」）を知る場合がありますが、決してそうした情報を使ったり共有したりして不正な利益を得ることはしません。

日常の行動。 私たちは、内部情報に基づいて取引（証券の売買）したり、他人が取引できるように情報を漏らしたりしません。

何を保護するべきかを知る。内部情報

は、Ralliantまたは当社の顧客やビジネスパートナーに関する情報で、公開されておらず、もし知つていれば投資家による株式売買に影響を与える可能性があるものです。この種の情報を使って証券を売買することはインサイダー取引と呼ばれ、違法です。内部情報とみなされる情報は何かを知り、他のすべての**機密情報**と同様にそれを保護してください。

取引せず、情報を漏らさない。 会社（当社または他社）に関する内部情報を知っている場合は：

- その情報に基づいて株式を売買してはいけません
- その情報に基づいて他者が株式を売買できるよう、情報を漏らしてはいけません
- 正当な業務上の理由がない限り、その情報を同僚に伝えてはいけません
- 家族や友人、その他Ralliant外の者にその情報を伝えてはいけません
- いかなるときも、その情報が内部情報とみなされるかどうか不確かなときは株式を売買する前に質問してください



内部情報には、以下に関する非公開情報が含まれます：

- 財務損益
- 財務予測
- 新製品の発売
- 戦略的な事業計画
- 合併、売却、買収の可能性
- 経営陣トップの交代
- 主要な訴訟または係争中の訴訟
- 政府による捜査や問い合わせ

追加的予防措置を講じる。 Ralliantでは、一部の社員による取引と特定種類の株式の取引にはブラックアウト期間や追加の制約条件が適用される場合があります。取引する前に規則を確認してください。

インサイダー取引 |



どう行動すべきでしょうか？

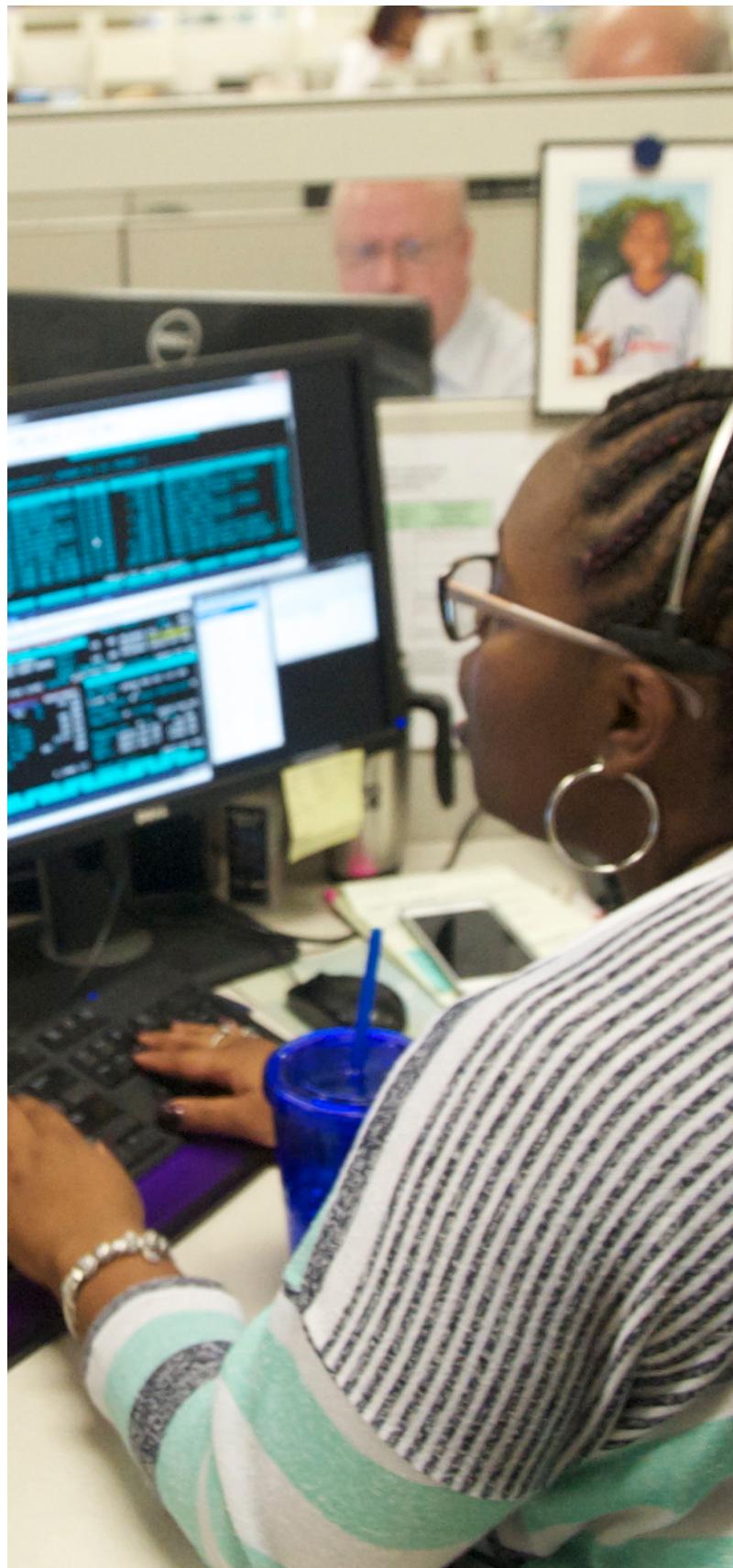
あなたは経営陣とのミーティングで、誰かが新たな買収の可能性について言及するのを耳にしました。あなたは自分のパートナーに夕飯を食べながらその話をしましたが、その情報を誰にも言わないように釘を刺しました。あなたは間違ったことをしたでしょうか？

はい。たとえ家族や友人に対しても、内部情報を伝えてはいけません。もしあなたのパートナーがこの情報に基づいて取引した場合、あるいは別の誰かにその情報を伝えてその誰かが取引をした場合、あなたもあなたのパートナーも当社の方針とインサイダー取引法違反を問われる可能性があります。



詳細情報

インサイダー取引方針



対外コミュニケーション：メディアとソーシャルメディア

私たちのコミットメント。 私たちは、口頭、書面、電子的な形態のいずかを問わずRalliantに関するコミュニケーションが当社の評判やブランドに影響することを理解し、共有するメッセージが明らかで正確、一貫したものであるようにします。

日常の行動。 私たちは外部からの質問やコメント、情報のリクエストがあれば、Ralliantを代表して発言するよう指定された当社の広報担当者に回します。

専門家に任せる。 あなた自身が当社の正式な広報担当者でない限り、Ralliantを代表して発言してはいけません。問い合わせがあれば、適切なリソースに回してください。

質問内容：

担当部署：

メディアからの質問

Ralliantの投資家情報 (IR) 部門

投資家、アナリスト、株主からの質問

Ralliantの投資家情報 (IR) 部門

政府からの質問 (日常業務以外)

Ralliantの顧問弁護士または
最高コンプライアンス責任者

講演依頼またはイベントへの参加依頼

Ralliantのコミュニケーション部門



対外コミュニケーション—メディアとソーシャルメディア

ソーシャルメディアは責任をもって利用する。オンライン(ユーザー間フォーラム、ブログ、チャットルーム、掲示板、その他のソーシャルメディアを含む)で発言する際は常に良識を働かせて当社の方針に従ってください。以下を忘れないでください:

- *Ralliant*に関する機密情報や、他者から私たちに委ねられた機密情報を保護します
- 絶対に、差別的な発言、あるいは脅威、恐喝、違法なハラスメント、いじめとみなされるような発言をしてはなりません
- オンラインのコメントが当社ビジネスに少しでも関連する場合は、それがあなた個人の見解であり*Ralliant*を代表するものではないことを明確にしてください



どう行動すべきでしょうか？

あなたはオンライン記事を読んでいて、*Ralliant*に関する誤った情報が記載されていることに気付きました。コメント欄で発言して誤った情報を訂正しようと思いますが、そうしてもよいでしょうか？

いいえ。たとえ善意に基づくものでも、権限者以外、*Ralliant*を代表して発言してはいけません。マネージャーまたは*Ralliant*のIR部、またはコミュニケーション部にその記事のことを報告して、権限者が適切に対応できるようにしてください。



詳細情報

情報開示についての方針

ソーシャルメディアについての方針



政府渉外

私たちのコミットメント。私たちは、政府機関との取引は複雑で、厳格な規制が適用されることを認識します。

日常の行動。私たちは、政府調達と政府との契約に適用される要件を理解し、それを遵守するとともに最高の行動基準に従う義務があることを理解しています。

良きパートナーとなる。世界各国の政府は大口顧客ですが、その取引を維持するためには、透明性、説明責任、開放性が必要です。調達と契約にかかる要件は国や業界によって異なります。現地の全ての適用法規制に従い、また、当社のために業務を遂行するサプライヤーやサードパーティもそれに準拠することを徹底してください。すべての政府契約では：

- 入札および交渉プロセスを通して、公正かつ倫理的に競争し、調達におけるインテグリティを推進してください。不正に情報を得たり、結果を左右しようとしたりしてはいけません
- 当社に委ねられた政府資産や機密情報を保護してください
- 品質テストや検査・プログラムが必要な場合は必ずそれを適切に行い、記録します
- *Ralliant*を代表してあなたが提出するすべての表明や報告、データ、その他の陳述が正確で真実であることを徹底してください
- 詐欺、浪費、乱用の可能性がないか注意し、疑われる場合はホットラインに連絡してください



政府渉外

正々堂々と競争。事実上すべての国には贈収賄と腐敗を禁じる法律があり、多くの国の法律は国際的に適用されます。違法行為は(Ralliantとあなた自身の双方に対する)訴訟や多額の罰金だけでなく、懲役刑の対象となる可能性もあります。直接・(サードパーティーを通して)間接を問わず、有価値品の授受によって個人的な、またはRalliantのための不正な利益を得ようとしてはなりません。当社は政府による許認可、ライセンス、行動を迅速化するためのファシリテーションペイメント(円滑化のための支払い)を禁じています。詳細は、「贈収賄と腐敗の防止」セクションを参照してください。



どう行動すべきでしょうか？

政府との契約に基づく作業には、複数回にわたる安全点検が必要ですが、あなたが使う計器では安全テストが不合格となった試しではなく、何度もチェックすることが不要のように思われます。時間とコストを節約するために一度点検を省略してもよいでしょうか？

いいえ。どのような要件であれ、不要であると想定してはなりません。政府顧客によって実行が不要との書面による承認がない限り、常に落札条件や契約の条項を守り、必要な検査を省略してはなりません。



詳細情報

Ralliantの贈収賄防止方針



ロビー活動

私たちのコミットメント。企業として、私たちは公共政策に関する問題について、選挙で選ばれた公職者との連携を行うことがあります。その際は、常に当社「指導原則」および「行動規範」を完全に遵守し、関連するすべての活動および支出を、法令で定められたとおりに開示しています。

日常の行動。私たちは、ロビー活動に関連して非常に具体的な規則があることを理解し、社員として、適切な会社リソースからの書面による承認を受けることなくこの種の活動には参加しません。

義務を理解。政策決定者に働きかけて、規制上または法律上の行動を求めるることはロビー活動とみなされる場合があり、それには特定の要件を満たす必要があります。Ralliantのためにこの種の活動に従事するよう依頼された場合は、まずRalliantの顧問弁護士ならびにIR部およびコミュニケーション部から書面による承認を得てください。事業会社のためにこうした活動をするよう求められた場合は、まず事業会社の顧問弁護士およびコミュニケーション部、ならびにRalliantの法務部から書面による承認を得てください。

特に承認された場合以外、Ralliantのためにいかなるロビー活動も行ってはなりません。



「ロビー活動」とは?

政府役人に働きかけて、法律や規制、政策、ルールなどに影響を与えようとする活動、または、政府役人に働きかけるための支援・準備段階としてリサーチやその他の活動を行うことです。



立ち入り検査、検査、監査

私たちのコミットメント。私たちは、政府や規制当局からの合理的な要請にはすべて協力することを誓います。

日常の行動。当社は、オープンで透明なやり取りと取引を行います。

要請があれば、適切なリソースに回す。政府役人または規制当局から問い合わせがあった場合は、直ちに事業会社またはRalliantの法務部またはコンプライアンス部に支援を求めてください。

全面的に協力する。検査または監査の一環として質問を受けた場合、あなたにはそれに協力して正直な情報を提供する義務があります。そのような外部からの要請があった場合は、法務部またはコンプライアンス部から事前にクリアランスを受け、ガイドラインに従ってください。

- 常に真実で正確、完全な情報を提供してください。
- 決して監査や検査を妨害したり、不当な影響を与えようとしたりしてはなりません。
- 口頭・書面を問わず、決して虚偽のまたは誤解を招くような陳述を行ってはなりません。
- 別の誰かに虚偽のまたは誤解を招くような陳述を行うよう説得を試みではありません。



どう行動すべきでしょうか？

あなたは政府役人が検査の一部として立ち入り検査のため来訪すると聞きました。同僚の一人が、古いファイルをレビューして、一掃することを提案します。これはよい考えですか？

いいえ。それらの「古いファイル」がその検査に少しでも関係している場合は破棄してはなりません。そして、たとえこれらのファイルが検査とは関係がないように思われても、検査を予期して破棄したとの疑いを招くことのないよう、破棄する前に所属の事業会社またはRalliantの法務部もしくはコンプライアンス部に相談してください。さらに、法務部またはコンプライアンス部にその同僚から受けた指示を伝え、そうした間違ったアドバイスが他の社員に広がらないようにします。



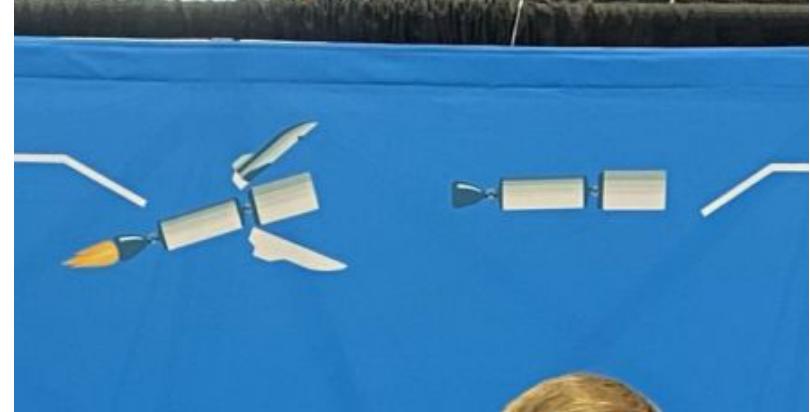
詳細情報

政府から予告なく検査・立ち入り検査を受けた場合のマニュアルおよび作業基準書

政治・慈善活動

私たちのコミットメント。会社として、当社は社員の積極的なコミュニティ参加を奨励し、政治活動や慈善活動に賛同する社員の意思を尊重します。

日常の行動。社員として、私たちは、政治活動や慈善活動への支援も、また、寄付やボランティア活動も個人的に行うものであることを理解し、職場で政治活動を行わず、政治活動が職務遂行の妨げにならないようにします。



政治・慈善活動

責任をもって支援を提供する。Ralliantは世界をよりよい場所にするために努力していますが、その取り組みのスタート地点は例えば、「デイ・オブ・ケアリング」などを通した、当社の近隣地域から始まります。当社が組織するイベント以外に、特定の慈善目的または候補者のためにボランティア活動をしたり、あるいは寄付したりする場合は必ず、社外の私的な時間とリソースを使うようにしてください。また、活動が合法的であることを確認し、個人的な政治活動や慈善活動に同僚を誘ってはいけません。

個人として発言し、寄付。会社として当社は特定の政治家候補や慈善目的を支援したりそれらに寄付したりすることはありません。したがって、絶対にRalliantまたは事業会社の名義で寄付をしてはいけません。また、個人で行った寄付金の払い戻しを会社に要請することはできません。また、個人が信じる慈善目的や候補者を支援する際は、Ralliantを代表して発言または行動してはならず、必ずそれが個人的見解であることを明らかにします。

しかし、だからといって、職場の環境について話したり、法で保護されている他の活動に従事したりすることが禁じられるわけではありません。



私たちが他の人たちを助けるのに貢献。

当社が思いやりのある企業であることを示すことが、当社の文化です。あなたのコミュニティに何らかのかたちで貢献したい場合、Ralliantとその事業会社はコミュニティイベントや現地の慈善団体に参加するための様々な機会を提供します。



どう行動すべきでしょうか？

あなたのマネージャーは、地元の政治家候補者を非常にオープンに応援しています。そして、チームに今週末募金イベントがあることを伝え、全員を招待しました。あなたは参加したくありませんが、心証を悪くするのではないかと心配です。その場合、どうしたらよいでしょうか。

あなたにはこのイベントに参加する義務も、マネージャーが応援する候補者を支援する義務もありません。あなたのマネージャーは、チームをそのような状況に置くべきではなく、イベントへの招待は不適切な行動です。イベントに招待されて困っていることを伝えましょう。もしも参加するようにプレッシャーをかけられた場合はホットラインに相談してください。

環境保護とサステナビリティ

私たちのコミットメント。私たちは、当社事業が環境に与える影響を理解します。また、クリーンで効率的な方法で事業を行い、持続可能な事業慣行を推進して環境を保護する義務があることを認識します。

日常の行動。日常の行動を通してRalliantの環境への影響を軽減し、チームの他のメンバーにも同じようにすることを奨励することで、個人として自分たちが持てる力を示します。

自分の責任を果たす。規制対象の素材を使用、管理、運搬、保管、処分する適切な方法をよく理解してください。そして、以下を忘れないでください：たとえ規制対象でない素材も、責任ある持続可能な方法で取り扱うべきです。ビジネスパートナーと働く場合は、環境保護と持続可能性に対するコミットメントをビジネスパートナーにも期待することを知らせてください。

資源を大切に使い、節約する。継続的な改善に対する当社のコミットメントを日常業務に適用してください。ガラス瓶や缶、紙、プラスチックを含めたりサイクルや資源の再利用を通してRalliantが出すゴミの量を減らしてください。水や電力など資源は大切に使い、できる限り省エネに努めてください。あなたが原材料調達や製品購入に従事する場合は、意思決定プロセスにおいて持続可能性と当社のカーボンフットプリントを考慮します。



環境保護とサステナビリティ

ハザードに注意し、報告。日常業務において常に注意を払ってください。あなたの行動が環境破壊につながらないことを徹底し、ハザードの可能性に気が付いたら放置してはいけません。それがRalliantとビジネスパートナーのいずれの行為に関するものかにかかわらず、状況を是正できるよう、ホットラインに直ちに報告してください。



どう行動すべきでしょうか？

あなたは一部の同僚が環境破壊につながる可能性のある方法で化学物質を処分していることに気が付きました。その場合、どうしたらよいでしょうか。

現地のEHS(環境安全衛生)担当者に知らせ、必要に応じて対応できるようにしてください。その同僚に懸念事項を伝え、化学物質を適切に処分するための規程に従うべきであることを確認します。懸念を示すことで、あなたは模範的な行動を示すだけでなく、よりよい世界に向けて貢献することになるのです。



自分の責任を果たす

グローバルな成長企業である当社は、CSR(企業の社会的責任)にコミットしています。当社は毎年CSR報告書で世界をよりよい場所にするために行っている取り組みについて詳細に説明しています。



詳細情報

環境、健康、安全、持続可能性に関する方針



人権

私たちのコミットメント。当社は、世界中で人権と尊厳を促進し、当社のビジネスのあらゆる面で人権に与える影響を理解・管理することにコミットしています。

日常の行動。当社は、人々やコミュニティに当社の事業が与える影響を考慮して、労働者保護・児童労働防止、公正な雇用慣行のための法律を支持することで人々やコミュニティの保護に努めます。

人権の推進。当社は、公正な雇用慣行、給与および労働時間を推進するとともに、児童労働や強制労働、人身売買など人権侵害行為を禁じて人権の保護に努めます。

考え方共有できるパートナーと取引。当社は、人権保護努力を怠るサプライヤーやビジネスパートナーとは取引しません。あなたがRalliantのビジネスパートナーの評価または選択に関する場合は、合法的かつ倫理的に事業を行っているか、その評判を確かめてください。

以下を自問してください。このパートナーには以下のようないくつかの過去がありますか？

人権侵害

雇用法違反

児童労働、強制労働、人身売買

従業員の安全無視

上述の質問に対する回答が1つでも「**イエス**」または「**わからない**」であれば、このパートナーは人権保護に当社と同じようにコミットしていない可能性があります。別のパートナーを考慮するか、質問があればマネージャーまたは上司、もしくはホットラインに連絡してください。

人権

パートナーをモニターする。ビジネスパートナーとの関係を管理する担当者は、ビジネスパートナーの業績を積極的に監視し、「指導原則」や「行動規範」に対する違反がないか常に注意を払い、不正行為に気づいた場合は、直ちに Speak Up! して(声を上げて)ください。



どう行動すべきでしょうか？

あなたは現在取引を行っているサプライヤーの1社に関するニュース記事を目にしました。その記事は、同社の数年前の労働環境は安全に問題があったと糾弾しています。これについて何らかの行動を起こすべきでしょうか？

はい。直ちに懸念事項をホットラインに連絡してください。当社は人権侵害の過去があるサプライヤーから原材料や製品を買うことはしません。この情報をマネージャーまたは上司に伝え、このパートナーの現在の慣行を調査・理解して、必要に応じて適切な対応がとれるようにしてください。

詳細情報

Ralliantの人身売買撲滅方針

サプライチェーンの透明性に関する
Ralliantの声明



共通のコミットメント

私たちちは誠実さを第一に業務を遂行します。それは昔も今も変わりありません。「行動規範」と「指導原則」に従って正しい行動をとることで、私たちはお互いに、顧客から、ビジネスパートナーから、そして株主から信頼と尊敬を得ることができます。「一人ひとりの正しい行動/当社の成功」は当社の成功の秘訣であり、全員が共有するコミットメントです。

難しい状況に直面した場合は、それにただ一人で立ち向かうわけではないことを常に覚えておいてください。マネージャーか上司、またはホットラインに相談して、回答や支援を得てください。

当社「行動規範」を日々実践することは、「共通の目的」を達成するために不可欠な要素です：**当社の精密技術は、日々新たな挑戦を乗り越える自信を生み出します。**社員の皆さんには当社の行動規範に日頃から取り組んでいただき心より感謝するとともに、世界をより強く、安全で、よりよい場所とする企業としてのRalliantの評判を確固としたものにするべく、今後も一層邁進していただきますよう、よろしくお願ひします。

影響を与える行動を取る。



インデックス



探している用語が見つからない場合は: Ctrl+Fをクリックして、Adobe Acrobatの検索ツールを使い、ウィンドウに検索したい用語を入力します。

アルコール摂取	財務記録	<u>デューデリジェンス</u>
安全	不法行為	<u>内部情報</u>
いじめ	サステナビリティ	ハラスメント
一般データ保護規制(GDPR)、EU 違反	サプライヤー行動規範	反トラスト
違法薬物の使用	差別	ビジネスパートナー
インクルージョン	資産、情報	品質、製品
インサイダー取引	資産、電子的	Fortive9
会社の敷地内における 武器の所持	資産、物理的	腐敗防止
環境活動	慈善活動	プライバシー
監査	食事	ボイコット
企業の社会的責任(CSR)	人権	貿易コンプライアンス、 グローバル
規制	人身売買	報復
帰属意識	政治活動	<u>ホットライン</u>
ギフト	政府、公務員政府との取引	<u>マーケティング</u>
機密情報	セキュリティ	目的とコアバリュー
虐待行為	接待	薬物乱用
競合情報	捜査、外部	輸出
競争、公正	捜査、政府	<u>輸入</u>
業務上の接待	捜査、内部	利益相反
記録管理	贈収賄防止	旅費
継続的改善	ソーシャルメディア	漏洩、データ
検査	<u>知的財産</u>	ロビー活動
検査、政府	チャネルパートナー	
広告	懲戒措置	
<u>個人情報</u>	帳簿と記録	
サイバーセキュリティ	データプライバシー	
	データ保護	